

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

Vol.

4

平成17年11月発行

# くらし 安全通信

神奈川県 安全防災局  
安全・安心まちづくり推進課

電話 045(210)1111  
(内線3515・3516)

FAX 045(210)8953

E-mail: anzenansin@pref.kanagawa.jp

ホームページ

[http://www.pref.kanagawa.jp/  
osirase/anzenansin/  
anzennindex.htm](http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/anzenansin/anzennindex.htm)



毎月10日は  
「防犯の日」

「朝の声かけ 毎日やって はんざいゼロ」

平成17年度安全・安心まちづくり「標語」コンクール最優秀賞作品



安全・安心まちづくりシンボルマーク

# 安全・安心まちづくり「標語」「シンボルマーク」 コンクール入賞作品決定！！

安全・安心まちづくりを県民総ぐるみの運動として広げていくため、県民の皆さんに親しみやすい「標語」と「シンボルマーク」のコンクールを実施した結果、次の作品が入賞しました。これらの作品は、安全・安心まちづくり事業の広報啓発資料等で広く活用していきます。

## 標語

### 最優秀賞作品

「朝の声かけ 毎日やって はんざいゼロ」

守屋 日向 平塚市立崇善小学校（5年生）

### 優秀賞作品

（小学生部門）

「あんぜんな 生かつまもる ちいきの目」

岩崎 碧 横須賀市立大楠小学校（2年生）

「すぐだから そんな油だんを あきすがねらう！」

末武 大輝 茅ヶ崎市立香川小学校（4年生）

### 優秀賞作品

（中学生部門）

「無関心、それは犯罪者へのプレゼント！」

橋本 佳奈 横浜市立小山台中学校（3年生）

「泥棒さん！この地区ちょっと手ごわいよ！」

佐野 万梨香 横須賀市立大楠中学校（1年生）

### 優秀賞作品

（高校・一般部門）

「安全を 私も目くばり さんぽみち」

野口 尚之 津久井郡津久井町

「みんなで守ろう！人と家庭と地域の安全。」

柴山 洋 横浜市戸塚区

## シンボルマーク

### 最優秀賞作品

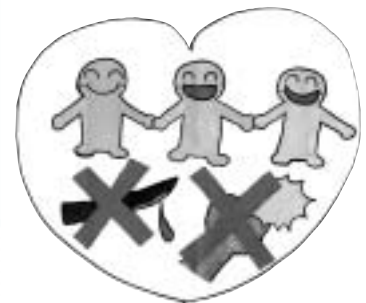
磯田 幸雄  
大和市



### 優秀賞作品

（小学生部門）

田中 彩音  
秦野市立堀川小学校  
（6年生）



### 優秀賞作品

（中学生部門）

桜井 宏子  
横浜市立六角橋中学校  
（1年生）



### 優秀賞作品

（高校・一般部門）

小菅 愛  
大和市



# 初めての安全・安心まちづくり旬間 ～様々なイベントが開催されました。～

本年4月1日に施行された「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例」では、10月11日から20日までを「安全・安心まちづくり旬間」と定めており、その期間中には、防犯に関する様々な催し（安全・安心まちづくり旬間事業）が実施されました。

## 第1回 かながわ防犯フェスティバル

10月11日、12日の両日、横浜みなとみらい21地区のクイーンズスクエア横浜「クイーンズサークル」にて、多くの方々のご来場をいただき、第1回かながわ防犯フェスティバルが開催されました。旬間の開会式をはじめ、警察音楽隊の演奏、くらし安全指導員による防犯教室、クイズラリー、パネル展示、ジャグリングショーなどが行われました。



## 地域防犯活動実践講座

10月20日には、関内ホールにて、防犯活動実践講座が開催され、県内各地域から約200名の方々が集まり、地域防犯活動に必要な考え方や方法を学びました。

なお、この実践講座は防犯活動リーダー養成講座の初日にあたる全体会を兼ねており、参加者のうち約半数は、養成講座の受講生として引き続き、地域別講座を受講されます。



## 犯罪のない安全・安心まちづくり シンポジウム

10月16日、横浜市健康福祉総合センターにて、犯罪のない安全・安心まちづくりシンポジウムが開催されました。

第1部では、安全・安心まちづくり「標語」「シンボルマーク」コンクールの表彰式が、第2部では、基調講演とパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、壇上のパネリストとフロアの参加者との間で活発な意見交換が行われました。



## 県下一斉防犯パトロール

10月11日～20日の旬間中に実施された「県下一斉防犯パトロール」には、県内各地域で約5万5千人（延べ人数）の方々が参加されました。また、旬間初日に横浜市中区伊勢佐木町のイセザキモールで行われたパトロールには、松沢知事も参加しました。



## 神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり 「ハンドブック」を作製しました。

県では、安全・安心まちづくりに関する基本方針や、犯罪情勢、防犯対策などをまとめた「ハンドブック」を作製し、市区町村の防犯担当窓口や各警察署、地域県政総合センター等に配付いたしました。

安全・安心まちづくり推進課ホームページでもご覧になれます。  
(ホームページアドレス、お問い合わせ先は、表紙をご覧ください。)





# 湘南大庭地区防犯パトロール隊発足！

## 湘南地域県政総合センターからの情報

藤沢市では、市の重点施策として、昨年度から自主防犯パトロール隊の結成を促進してきました。パトロール活動は、地域の皆さんにとって最も手軽に取り組むことができる防犯活動であり、泥棒が犯行をあきらめた理由の中で最も多いのが「近所の人に見られた」「声をかけられた」ということから、最も効果的な防犯活動です。「自分たちの街は自分たちで守る」という防犯意識を広げるため、藤沢市では、安心して暮せる街を目指し昨年度に明治、鶴沼、六会、長後の4地区をモデル地区に指定し、パトロール隊の結成を支援してきましたが、さらに今年度は、市内全ての地区で自主防犯パトロール隊が結成され、パトロールが積極的に行われています。



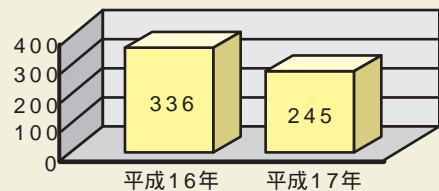
湘南大庭地区でも8月4日に湘南大庭市民センターを会場にして、パトロール隊の発足式が行われました。同地区では、昨年末から防犯協会を中心に会議を重ね、本年1月には自治会の会長や防犯部長への説明、5月には各地域ごとにパトロール隊員の募集が行われました。「どのくらいの隊員が集まってくれるか」と防犯協会の三浦敏宏会長も心配していましたが、自治会・町内会ごとに47隊が結成され、1,050人という大勢の方々がパトロール隊員として登録されました。同地区の防犯意識

の高さには驚かされました。

現在、同地区では、パトロールの日時を決めて、各隊ごとにとっても熱心な活動を行っています。

湘南ライフタウン交番管内の本年9月までの窃盗犯罪発生状況は、昨年の同時期までと比較すると、91件減少しています。これからの取り組みでさらに犯罪の発生が減ることを期待しています。

湘南ライフタウン交番管内  
窃盗犯罪発生状況（1月～9月）



## 「防犯教室も国際化！～通訳付き防犯教室～」

### 西湘地域県政総合センターからの情報

小田原市内にある干物屋さんからの依頼で、そこで働いている外国人の女性研修生向け防犯教室を実施しました。

パソコンを使用した防犯教室では、パソコンの画面に外国語の単語を取り入れたり、身振り手振りを交えたりしながら「自分の身は自分で守る」ということを通訳を介して伝えました。



さらに、空き巣、ひったくり、痴漢対策の実演のほか、覗き対策として、模型を使い洗濯物（下着）の干し方の説明を行い、参加者の皆さんも大きくうなずいていました。

### 夜道の一人歩きは危険！



# 地域活動情報